

第9講 多文化共生とアイヌ政策

本日の授業資料 shogai2021_9-1-2
pdf×2 9-2 は授業開始後に配布

昨年7月12日に国立アイヌ民族博物館が開館した。これは国がアイヌ文化の普及することの表明という意味を持つ。それでも「アイヌ」事件（末尾で）のような侮辱 [ぶじょく] する表現が出現し、新型コロナの影響で白人国ではアジア系への差別や暴力が噴出している。自身も差別される側であることも自覚しておきたい。

1. 基礎概念と実情

1) 言語

言語はもともと基本的な権利であり、多文化政策の具体例である。公用語の多言語化は法令の記述や裁判での使用などに及ぶ。国とは独立に自治体が独自に実践する例もある。

カナダ 公用語は英仏2か国語。経済至上主義のアメリカ人からすればすべてが二度手間ムダな時間

アメリカ 法定公用語はないが連邦では英語のみ。カリフォルニア州南部など自治体が独自に英西 [スペイン語] のバイリンガルサービスを実践している

ベルギー 公用語は仏蘭独 [フランス、オランダ、ドイツ] 3か国語

スイス 公用語は独仏伊ロマンシュ語4か国語

日本 国語を定めた法律はない 齋藤陽夫 (2006) 法律と国語・日本語. 立法と調査, 257.

http://www.sangiin.go.jp/japanese/annai/chousa/rippou_chousa/backnumber/2006pdf/2006070762.pdf

英語を公用語・準公用語とする国は54か国21億人 文部科学省>中央教育審議会>初等中等教育分科会>教育課程部会第39回配付資料 (2006.3.31) 資料2-2 「小学校における英語教育についての審議に関する参考資料」

https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/004/siryo/attach/1379959.htm

2) 宗教

日本では外国人観光客誘致の目的から最近になって意識されるようになった。具体的にはイスラム教であり、食材の禁忌への対応や礼拝の場が必要とされる。他方、郷には入れば郷に従えという考えも成り立つほか、礼拝所は必ずしも必要ではないとの指摘もあり、コロナ以前の日本の対応は外形的形式的かも知れない。

宗教の教えや習慣は近代意識や常識と対立する場合がある。キリスト教 (とくにカトリック) や仏教では世俗社会との妥協の歴史が長く、近代の権利意識とも折り合いをつけてきた。それに対してイスラム教国や信者が多い国では近代的=西欧的民主主義国がなく、近代的人権との対立が生じていることも目立つ。2019年3月に極右白人至上主義社がニュージーランドの首都クライストチャーチでモスクに押し入り銃を乱射した事件では、アーダーン首相が追悼と連帯の意味を込めてイスラム教徒の女性が髪の毛を隠すヒジャブ (スカーフ) で髪を覆った (上写真)。これに対して欧米のリベラルな人々は賞賛を送ったが、ヒジャブはイスラム世界での女性の抑圧の象徴でもあり、イスラム教国ではヒジャブの着用を拒否する運動も存在する。そのような場面ではアーダーン首相の姿に絶望した女性もいたという (下の記事)。

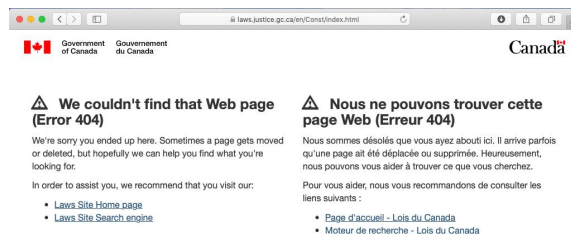


Independent 2019-3-20

ニュージーランド首相、ムスリム「コスプレ」の偽善臭 (飯山陽) ニューズウィーク2019.3.29

<https://www.newsweekjapan.jp/stories/world/2019/03/post-11899.php>

Independent <https://www.independent.co.uk/news/world/australasia/new-zealand-shooting-jacinda-ardern-video-reaction-world-praise-a8832186.html>



カナダの政府機関ウェブページは2か国語表記「そのページはありません」も英仏バイリンガル

3) 先住民・少数民族

日本にずっと居住していると民族や民族的集団に関する感受性が低くなる。網走でも中国人の技能実習生が数多く働いているが、市民との接触は少ない。

土人：古くは地域住民の意味で日本の地域の住民に対して用いたが、第一次世界大戦の後に南洋諸島の委任統治が始まると「南洋の土人」という意味で用いられ、裸で腰蓑を巻き手に槍を持った野蛮人というイメージが定着したためメディアでの使用が自粛され、今では使う人もいない。

原住民：移民に対する言葉で先住民と同義だが、やはり未開の野蛮人という意味での用法が目立ちメディアでは使用されなくなった。また原住民といつつ古い時代に他所から移住した場合もあるため厳密さを求めて使われなくなったのかも知れない。ただし台湾の先住民は漢字で「原住民」を自称しているため、漢字使用言語の日本語でも原住民と表記する。英語の翻訳では indigenous を先住民、aborigine を原住民とすることが多い

少数民族：相対的に人口の少ない民族を意味するが、中国では行政用語であり漢民族以外の民族を指す

先住民と先住民族はおなじ 先住民か？先住民族か？ <http://www.cscd.osaka-u.ac.jp/user/rosaldo/000612racethnos.html>

race 同じ皮膚の色・肉体的特徴を持つ集団 >人種

メクラウオ→メナシウオ

「肌色は使いません」

nation 歴史・言語を共有し同一地域に生活する集団 >民族

people 一国の国民などをさし、raceやnationの意味で用いられる >国民

tribe nationより小規模で、風俗・言語を共有し、しばしば伝統的な生活様式に従っている集団 >部族

歴史・言語などを共有する集団

ethnic group 特定社会の中の少数民族集団 >エスニックグループ (相当する日本語がない)

>より左はウィズダム英和和英辞典の解説

4) 障害者、弱者、少数者

多文化政策は少数者支援策に通じる。現在の日本の行政は社会的な弱者を共通のものとして考えるようになっている。かといって

「成人健常者男性」以外を十把一絡げ [じっぱひとからげ] な扱いはいかなものか。こんな例が実在。

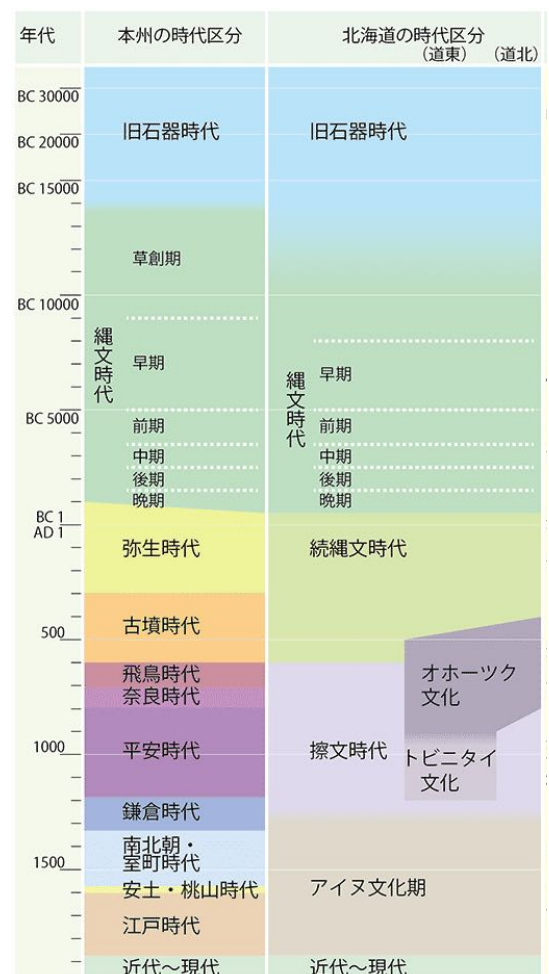
和歌山県子ども・女性・障害者相談センター

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/040402/gaiyo.html>

2. 日本文化の多様性

1) 先史時代

先史時代とは人類史のうち文献資料が得られない年代を意味する。反対に文献資料が存在する年代は有史時代または歴史時代という。中国では数千年前から有史時代に入るが、日本列島についての文字記録は約2千年前の中国の資料に始まり、日本列島で見つかった古い文字資料は九州北部からで約1800年前、網走が文字資料に現れるのは350年ほど前の1600年代後半である。現在は日本国として統一されている日本列島や琉球列島であるが、その歴史の歩みは先史時代から地域によって異なっている。



なお、文字記録が得られなくとも人類が生存していれば歴史が存在する。歴史が浅い北海道、という表現がいまだに見られるが、文字資料が古くまで遡れないという意味か、本州からの移民だけを歴史と考えアイヌの歴史を無視しているのか、いずれにしても不適切な表現である。

2) 縄文VS弥生

現在の日本に至る基層文化には縄文文化を位置付けることができる。縄文文化は北海道から九州まで広がり、貝塚文化が支配的であった沖縄でも関係が知られる。その後、朝鮮半島から鉄と水田耕作が伝わり、日本の主要4島は西の方から弥生文化が広がりを見せる。なお、縄文文化は世界共通の呼び方では新石器文化ないしは旧石器時代、弥生文化は鉄器文化、鉄器時代に相当する。石器時代、青銅器時代、鉄器時代という区分は刃物の素材による。それ以前は石器の作成方法で区分し、石を磨〔と〕いで整形した磨製石器が見られる文化は新石器文化と呼び、それ以前が旧石器文化である。金属器が流入しても石器の刃物の使用は継続しており、その理由は金属器の希少性と用途、たとえば毛皮から脂肪を除去する、によっては石の刃物が優れた性能があることによる。旧石器文化は氷河期とも重なり、その年代は海水面が100m以上低下していたため、旧石器文化の遺跡の多くは海底に埋もれておりわかっていない。

大和朝廷が成立して以降の国土の統治は水田を基礎におこなわれた。そのため、水田、弥生文化が日本の正統文化との考えが現在でも無意識の了解事項となってきた。これに対し、縄文文化こそが日本の基層文化であるという考えが叫ばれるようになり、メディアや目立った動きではこちらが優勢である。現在でも北海道から北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録運動、映画「縄文にハマる人々」(2018)の公開などが続く。これは弥生文化が技術も人口も朝鮮半島経由の外来文化なのに対し、縄文文化は日本列島在来であり、コロナ禍直前までテレビを席巻していた「日本スゴイ論」との親和性がうかがえる。

ここまでの文章では縄文時代ではなく縄文文化と記してきた。その理由は、弥生文化は縄文文化が全体をおおっていた日本列島の西から次第に浸透してきたものであり、全体で見れば同時代に縄文と弥生は併存していたこと、地域的な範囲でも共存していたことが考えられるから。首都の移転などといった転換点が設定できないためである。常識テストでも指摘したが、弥生文化を水田耕作文化と定義すると北海道に弥生文化が到達するのは明治時代のこととなる。

3) アイヌ、やまと、琉球

近代の日本は樺太、朝鮮、台湾を領土とし、多民族国家となった。これらの海外領土は敗戦で手放し、現在は日本列島から琉球列島という縄文文化の広がりの範囲を国土としている。しかし、この範囲においても3つの異なる文化、民族が存在する。アイヌ、本土または大和、琉球の3つである。

沖縄は大和朝廷の支配が及ばず独自の政権が生まれ、1400年代前半に統一国家が成立する。明の皇帝に公式に支配を認められ(冊封を受け)、曆も中国の元号を用い、東南アジア地域との交易で栄えた。1600年代初めに現在の鹿児島県に本拠地があった島津藩の侵攻から支配されるようになったが冊封関係も継続し、中国と日本の両方との関係を保ち、琉球王国は明治初めまで継続した。そう考えると、近代の日本は本土と琉球が合体してできたといえる。

北海道も独自の歴史をたどる。近世(江戸時代)の北海道は蝦夷ヶ島という名称で、渡島半島は松前藩の領地となり徳川幕府の支配下にあったが、それ以外の地域は蝦夷地と呼ばれ、幕府や藩の支配が及ばない地域、蝦夷

近世の北海道は
蝦夷地と松前地から成っていた



地と呼ばれていた。蝦夷地は一時的に幕府の直轄とされたことがあるが短期間で徹底せず、事実上国外であった。蝦夷地の範囲が正式に日本の国土とされるのは明治以降である。そのため北海道の歴史では、少なくとも網走では、江戸時代は存在しない。イギリスに江戸時代がないのとおなじ意味である。そこで近世という表現を好んで用いる。

本土から北海道に渡った人たちを「和人 [わじん]」という。北海道のアイヌと和人との関係は近世から続くが、両者がおなじ国家の国民となったのは明治時代のことなのである。近世までは別の言語を話し、異なった文化を保ち続けた異人どうしだった。近世では異人どうししながら和人が経営する漁業体に参加し、昆布やニシン、カラフトマス、サケなどを漁獲した。昆布だしを用いる日本料理はアイヌの人たちがいたから実現している。そもそも昆布はコンブというアイヌ語が語源である。ニシンは肥料として本州方面に出荷され、近世日本の米の取量の増大、綿花栽培の拡大に役立った。

現在の日本の国土でも、アイヌ、本土あるいは大和、琉球または沖縄の3つの文化が存在する。人口はおおよそ2万人、1億人、100万人と大きく異なるが、日本は異文化が共存する国家として今日まで歩んできたことを自覚したい。

網走刑務所で作られるニポポ。樺太の先住民文化を博物館の館長が仲介して生まれた

4) 樺太、朝鮮、台湾、南洋

明治以降の日本は日本列島の外側に海外領土を獲得していく。日清戦争で1895年に台湾、日露戦争で1905年に樺太（現在のサハリン州）南半分と黄海北部東側の関東州、おなじく日露戦争の結果1910年に朝鮮半島などが日本の統治下となり、第一次世界大戦でドイツ領だったパラオやサイパンなどを含む南洋諸島を委任統治の形で1918年に支配下に置いた。1980年代以降の日本では単一民族国家という認識が広がっているが、戦前の日本は国名の大日本帝国の名前が示すとおり多民族国家という意識が強かった。

樺太は制度的には内地に準じた外地とされ、朝鮮や台湾のような総督府は置かれず、当時の北海道に国の役所であった北海道庁が置かれたのと同様に樺太庁が行政の主体となった。戦前の書籍を見ると北海道と樺太は並列に扱われることが見られ、一体のものとして見なされていた。樺太には北海道のアイヌとは文化的に異なる樺太アイヌのほかウイльтаやニブフなどの北方系の民族が少数居住していた。戦後、彼らの一部は日本に引揚げることを選択して網走に居住、網走市立郷土博物館の館長・米村喜男衛 [よねむら・きよえ] の仲介で樺太先住民の人形をヒントにしたニポポが生まれた。また、モヨロ貝塚に立つ土の家はニブフの人が作った本物で、北海道立北方民族博物館の展示資料にも引揚者が作成したアザラシ毛皮製の衣服が含まれる。



千島列島は全域が北海道の根室支庁に所属した。つまり行政の制度上は北海道の付属地域である。全島が外地ではない。現在の北海道では「内地」を津軽海峡以南の意味で用いるが、行政用語とは異なる用法となっている。

5) 本土のなかの東と西、表と裏

江戸時代の日本は連邦制国家であり、国土は幕府直轄地（天領）、藩、一部は寺社領として独立国のようにふるまっていた。とりわけ藩は独自の産業を奨励し、現在の伝統産業や特産品が成立する。言葉の違いも甚だしく、統一言語の定着は明治政府による小学校の普及で実現した。

本土文化の内部での多様性は、現在ではテレビ番組のように県を単位に表現されている。が、県によっては旧藩や旧国の違いが強調されることもある。たとえば愛知県での尾張と三河、静岡県の遠州と駿河と伊豆など、県としての統一の将来を不安視する記事があるほど。国民レベルでは東西の文化の差として意識される。そこでも認識が異なる場合があり、名古屋は西日本か東日本のどちらかを問うと、関東と関西では答えが異なると想像する。つまり西日本と東日本の境界は人によって認識が異なる。



多民族国家が描かれた第一回国勢調査記念絵はがき (1920)
<https://kutsukake.nichibun.ac.jp/CHO/detail.html?id=250073>

もともと西の場合は関ヶ原、東では箱根の関となるのだろう。ほかに東西を区切る目印としては地質学知見であるフォッサマグナ、電力の50/60Hz境界などがあり、これらも静岡県を二分する。

ところで名古屋は中京つまり日本の中央と自認している。名古屋にはJR東海の本社があるが、同社の英名は Central Japan Railway Company である。関西は西日本と思っておらず文化の中心と自覚する。日本の西との自覚は九州で西日本新聞も西日本鉄道も福岡が本社である。

近代は国内で人口が大きく移動した。明治初期の人口10万人超の都市は東京大阪京都名古屋金沢で、3-10万人都市は日本海側に多かった。富国強兵作で工業開発が進んだ太平洋側に人口が移動し、戦後も新幹線の開通など東京から福岡を結ぶ線路上に投資が集中的におこなわれ、現在は首都圏に人口の集中が進行中である。20世紀では末頃まで太平洋側の表日本に対し、日本海側を裏日本と蔑[さげす]む呼び方が平然とおこなわれていた。

その他、除夜の鐘が聞けない県が存在するなど、異なる歴史を歩んだ結果生まれた地域性は様々である。鶴飼秀徳 (2018) 「除夜の鐘が聞けない」日本唯一の自治体 極端に寺の少ない地域がある理由

<https://president.jp/articles/-/27140?page=2>

森川洋 (1962) 明治初年の都市分布 https://www.jstage.jst.go.jp/article/jihg1948/14/5/14_5_377/_pdf

小熊英二 (1995) 『単一民族神話の起源—<日本人>の自画像の系譜』

3. 日本の外国人

1) 現在の在留外国人

2020年6月の在留外国人数は約288万人で過去最多を記録した2019年末の293万人より4.7万人減少を更新

令和2年6月末現在における在留外国人数について http://www.moj.go.jp/isa/publications/press/nyuukokukanri04_00018.html

2021年5月の網走市の総人口34,145人、世帯数18,158人。うち外国人住民は337人(男87、女250、293世帯)。

住民基本台帳2020年6月末。網走市の人口 <https://www.city.abashiri.hokkaido.jp/020syokai/jinko.html>

外国人のうち女性は7割以上、大半が水産加工場で働く中国人の女性。

技能実習生

技能実習についての基本情報 https://www.otit.go.jp/info_seido/

網走の技能実習生の受け入れ窓口は網走国際交流協同組合とオホーツク網走農業協同組合の2つ

ホタテの稚貝放流は網走以外では外国人技能実習生の仕事＝農大生は技能実習生と競合関係にある

難民

日本で2020（令和2）年に難民と認定された人は47人（前年44人）、申請者数は3,936人（前年10,375人）で認定率は1.1%（前年0.4%）と極めて低い。ほかに人道的理由から在留が認められた人が44人（前年37人）いる。

令和2年における難民認定者数等について http://www.moj.go.jp/isa/publications/press/07_00003.html

2) 最近の施策

人手不足解消策として単純労働者の受入を正式に始めた。これまでは学生のアルバイトや技能実習生という他の目的で滞在する外国人の結果として労働力という建前だった

改正出入国管理法 2019.4.1施行 入管法及び法務省設置法改正について http://www.moj.go.jp/isa/laws/h30_kaisei.html

日本語教育推進法 2019.6.21成立 参議院議案情報 <http://www.sangiin.go.jp/japanese/joho1/kousei/gian/198/meisai/m198090198010.htm>

4. アイヌ政策

1) アイヌ新法

平成20年（2008）「アイヌ民族を先住民族とすることを求める決議」が衆参両院とも全会一致で採択された。これ以降、現在につながる施策が続き

2019年に「アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための施策の推進に関する法律」（アイヌ新法）が成立、同年5月から施行されている。

アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための施策の推進に関する法律（アイヌ新法）

国土交通省の報道発表（プレスリリース）資料

http://www.mlit.go.jp/report/press/hok01_hh_000033.html

同 説明資料 <http://www.mlit.go.jp/common/001273134.pdf>

同 施行令に関するプレスリリース

https://www.mlit.go.jp/report/press/hok01_hh_000034.html

国際先住民年（1993） https://www.unic.or.jp/activities/humanrights/discrimination/indigenous_people/

いま、なぜ「アイヌ新法」なのか：「日本型」先住民族政策の行方 <https://www.nippon.com/ja/in-depth/d00479/>

アイヌ新法は先進国では標準的な民族の権利、自己決定権や土地に関する権利に触れていないと指摘する
具体的な中身は後述の民族共生象徴空間ウポポイに関する内容で、結局は観光振興に矮小化されているとも

2) 北海道のアイヌ政策

「北海道アイヌ生活実態調査」（2017）によると北海道に居住するアイヌは13,118人

http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/ass/new_jittai.htm

北海道環境生活部アイヌ政策推進局アイヌ政策課 <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/ass/index.htm>

「北海道では、アイヌの人たちの社会的・経済的地位の向上のための施策やアイヌ文化の振興等に関する施策を推進しています」と記すのは現状では社会的・経済的地位が低いから。

北海道におけるアイヌ施策を推進するための方針（2019） <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/ass/dou-houshin.pdf>

方針は1）アイヌ施策（生活向上や文化振興、地域・産業・観光の振興、アイヌ語の復興とアイヌ文化の振興と普及、2）差別の解消、3）国や法人との連携。内水面でのサケ捕獲の儀式での特別な配慮を明記。



セントルイス万博（1904）で「展示された」アイヌ一家
https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Ainu_Group_from_Japan_in_Department_of_Anthropology_exhibit_at_the_1904_World%27s_Fair.jpg

2) 国のアイヌ政策

北海道旧土人保護法（1899-1997廃止）→アイヌ文化の振興並びにアイヌの伝統等に関する知識の普及及び啓発に関する法律（アイヌ文化振興法、1997年に成立施行）。主務官庁は国土交通省と文部科学省。この法律は文化の振興に特化しており、民族の権利については対象外だった。今回のアイヌ新法でも不十分だが。

*国土交通省：2001年度発足 運輸省+建設省+国土庁+北海道開発庁。外局として気象庁、海上保安庁ほか

*総務省：2001年度発足 総務庁+自治省+郵政省

アイヌ文化の振興 | 文化庁 <http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/ainu/>

(公財) アイヌ民族文化財団 <https://www.ff-ainu.or.jp>

内閣官房アイヌ総合政策室

アイヌ政策の概要説明

<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/ainusuishin/policy.html>

アイヌ政策のあり方に関する有識者懇談会の報告書（2009）

<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/ainu/dai10/siryoul.pdf>

アイヌの歴史にも言及した国の公式見解 アイヌの記録、アイヌ絵、これらの読み取り方

日本学術会議の報告「アイヌ政策のあり方と国民的理解」

<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-21-h133-1.pdf>

研究者による提言（2011）有識者懇談会の報告書を評価しつつ

例えば次を追加 アイデンティティの課題については、

オーストラリアやカナダ、ニュージーランドなど他国の経験に学ぶところが大きい/アイヌの人々の中からより多くの学芸員が育ち、アイヌの文化をどのように展示するか、彼らが主体となって考えるべき

3) 国立アイヌ民族博物館（右図）

北海道白老町につくるウポポイ（民族共生象徴空間）に設置された。白老町には（一財）アイヌ民族博物館が存在していたが、公益財団に置き換わった。当初はオリンピックに合わせ2020年4月の開業予定だったが、新型コロナウイルスの影響で7月12日に変更された。おなじ場所にあった旧（公財）アイヌ民族博物館は2018年3月31日で閉館した。

ウポポイ（民族共生象徴空間）公式ページ

<https://ainu-upopoy.jp>

国立アイヌ民族博物館の概要 pdf 2.2 MB 詳しい

説明資料、概念図や平面図あり勉強になる

http://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/hodohappyo/pdf/2017032301_besshi.pdf

文化庁「国立アイヌ民族博物館」パンフ pdf 2.4MB

http://www.bunka.go.jp/tokei_hakusho_shuppan/shuppanbutsu/bunkazai_pamphlet/pdf/pamphlet_ja_15.pdf

4) 現代に生きるアイヌと文化

アイヌを自認する人たちも普段は現代日本人であり、外見では本土文化を背景に持つ人と同様の暮らしをしている。ほとんどの日本人の服装は洋服由来の世界共通の装いであり、民族衣装である和服を着用するのは成人式や卒業式、結婚式といった儀式的場に限られる。アイヌの人たちも同様であり、メディアで紹介される姿は祭や



国立アイヌ民族博物館 <https://nam.go.jp>



ウポポイ園内マップ

<https://ainu-upopoy.jp/facility/>

博物館

儀式などの儀礼の場での儀礼の姿である。それでも先祖への対応や祖父母からの口伝などでは本土文化とは異なる習慣や精神性が現在も伝えられている。

経済的な実用性を失った技術や物品は、祭や土産品として利用生産が続いている。それらは単純な伝統の継承だけでなく、新たな意匠や工芸品、芸術作品などが生み出されており、現在もアイヌ文化は生き再生している。また、アイヌ文化を学ぼうという人たちがアイヌとそれ以外の出自を持つ人の両方に生まれている。



ドキュメンタリー映画「Ainu | ひと」 <http://www.garafilms.com/ja/home/>

そうなる则需要に応えるために、にわか勉強による普及事業や母語でないアイヌ語話者によるアイヌ語教室が博物館で開催されることにつながる。それは良いことなのか、やってよいことなのか、どこまでなら許されるのか、このような葛藤も抱えている。20世紀終わり頃からは大量生産大量消費や環境破壊の反省から先住民に学び彼らの暮らしを見直そうという思想が生まれ、アイヌの文化を過剰に持ち上げる風潮も見られる。

注意すべきは、アイヌは文字を持たず具象図を描かずにきた。現在知られる近世のアイヌ文化の知識は和人が書き残した文書や絵画によっている。そして近世は和人と接触により文化的に変容した年代であることだ。それらは「本来の」アイヌ文化とってよいのか、そもそも「本来の」文化など存在するのだろうか。

国立アイヌ民族博物館とそれを含む民族共生象徴空間ウポポイでは、このような現代的な視点や課題を持ってアイヌ文化の普及を目指している。

【ドキュメンタリーと読み物】

現代を生きるアイヌ民族ドキュメンタリー映画「Ainu | ひと」 - Nobuyuki Kokai

[https://kokai.jp/現代を生きるアイヌ民族ドキュメンタリー映画「ai/](https://kokai.jp/現代を生きるアイヌ民族ドキュメンタリー映画「ai/ 日本語URLのためリンクが働かない場合はコピーしてください) 日本語URLのためリンクが働かない場合はコピーしてください
アイヌ (1) 急増するヘイトに負けず、アイヌとして生きる若者たち - 大学でアイヌ文化を「育て合い」 -

Sophist Almanac <https://sophist.hatenablog.com/entry/2018/01/21/211741>

私は「教科書の中の人」ではない。アイヌの血を引く大学生、新法成立に対する思い。 | ハフポスト

https://www.huffingtonpost.jp/entry/storyainusekinesan_jp_5cbd5998e4b032e7ceba12d2

網走地方教育研究センター講座「アイヌの人たちの歴史・民族に関する授業実践」資料 [shogai2021_9-2.pdf](#)

2019年8月に北海道立北方民族博物館でおこった教員向けの研修会の資料

Future is MINE -アイヌ、私の声- <https://www.youtube.com/watch?v=QQPqHGG5NGc>

国際映画祭で注目されている『Future is MINE -アイヌ、私の声-』 監督を務めた富田が奨励新人賞を受賞！ |

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000134.000011770.html>

【ネット時代の差別と憎悪】

2020夏 ウポポイやアイヌ民族博物館に対する事実無根の憎悪苦情 [shogai2021_9-3.jpg](#), [shogai2021_9-4.jpg](#)

2021-3-12 日本テレビ「スッキリ」で「あつ犬」という典型的差別表現を放送

『スッキリ』でアイヌへの差別用語が使われたと抗議の声集まる 脳みそ夫のコーナー | ニフティニュース

[Future is MINE の紹介の後] <https://news.nifty.com/article/domestic/society/12184-200103991/>

アイヌ差別表現問題～日本人は他民族を侵略・加害していない、という観念が背景に～(古谷経衡) - 個人 -

Yahoo! ニュース [これは別の問題を招く] <https://news.yahoo.co.jp/byline/furuyatsunehira/20210319-00228216/>